令和７年度 第３回 経営審議会 議事録

日　時　令和７年９月１日（月）午後１時30分から２時25分

場　所　岐阜薬科大学本部学舎２階　大会議室

出席者　原　英彰、杉原　太、五十里　彰、吉村　知哲、野々垣　孝彦、
　　池田　直樹、大松　利幸、杉浦　克典委員

欠席者　なし

陪席者　研究企画URA室長、事務局次長兼学務・施設課長、経営企画課長、経営企画課総務担当、企画・研究担当、財務・会計担当

議事に先立ち、第1回及び第2回議事録の確認及び杉浦委員の紹介があった。

議　事

〇報告事項

（１）岐阜市公立大学法人の動向（4月～8月）について

理事長より、岐阜市公立大学法人の動向（4月～8月）について報告があった。

（２）共同研究講座の新設について

理事長より、あすか製薬(株)との共同研究講座の新設について報告があった。

〇審議事項

（１）サテライト研究室の新設について

理事長より、独立行政法人国立病院機構長良医療センターへのサテライト研究室の新設について説明があり、協議の結果、原案のとおり承認された

（２）岐阜市公立大学法人令和7年度資金管理計画について

事務局より、岐阜市公立大学法人令和7年度資金管理計画について説明があり、協議の結果、原案のとおり承認された。

（３）岐阜市公立大学法人職員給与規程の改正について

事務局より、岐阜市公立大学法人職員給与規程の改正について説明があ

り、協議の結果、原案のとおり承認された。

また、本議題に関連して、事務局より、先般国において発表された人事院勧告の概要及び人事院勧告を受けて岐阜市の職員給与条例等が改正された場合における本法人への影響等について報告があり、理事長より、今後人事院勧告に伴う岐阜市公立大学法人職員給与規程の改正が想定され経営審議会や理事会での迅速な審議のため場合によっては書面開催となることについて説明があった。

○その他

（１）岐阜市公立大学法人中期計画の概要について

事務局より、第1回会議後に委員からの意見を受け、次回以降の会議で報告依頼のあった岐阜市公立大学法人中期計画の概要について報告があった。

（２）岐阜市公立大学法人ガバナンス・リスク管理体制について

事務局より、第1回理事会において次回以降の会議で報告依頼のあった岐阜市公立大学法人ガバナンス・リスク管理体制について報告があった。

委員より、他機関でのハラスメント事例を踏まえ、通報窓口が適切に機能すること、特に外部窓口の設置と周知の重要性について意見があった。

別の委員より、ハラスメント相談窓口等を制度上構築するだけでなく、組織の風通しを良くして実際に意見を述べることができる環境を構築することが大切であり、そのために現場の声を聴くような調査の必要性について意見があった。

これらの委員の意見を受け、理事長より、教職員が意見しやすい環境作りを今後もしっかりと行っていくと説明があった。

（３）今後の経営審議会の運営について

理事長より、今後の経営審議会の運営について追加の提議があり、単科大学である本学の状況や他大学の調査を踏まえ、来年度以降、議題内容によっては経営審議会と理事会を合同で開催すること及び臨時会議活用を念頭に置いた上で定例会議の開催回数を4回から3回への見直しすることについて提案があった。

委員に意見聴取したところ、合同開催にあたっては両会議における議決を明確に分けるべきとの留意点の指摘のほかは、賛成意見が大勢を占めたことを受け、理事長より、この後の理事会での意見聴取を行った上で次回以降の会議において正式に本件を審議事項として附議すると説明があった。

以　上